

すみよい深谷市をつくるために

ちゅう

じょ

忠 恕

第8号
平成31年3月

発行：深谷市・深谷市教育委員会
深谷市人権教育推進協議会
事務局：深谷市協働推進部人権政策課
〒366-8501 深谷市仲町11-1
TEL (048)574-6643 FAX (048)501-5222

私たちの社会では、女性、子ども、高齢者、障害者等をめぐるさまざまな人権に関する取り組みが重要な課題になっています。これらの人権に係わるさまざまな課題の解決に向けて、深谷市では深谷市人権教育推進協議会と連携し「市民に人権知識の普及を図り、21世紀に人権尊重社会を実現すること」を目指して人権教育の推進に取り組んでおります。

ふかや・ふれあい人権セミナー

期 日 平成30年10月21日 会 場 深谷市花園文化会館アドニス

秋の深まりを感じる中、平成30年度ふかや・ふれあい人権セミナーが、深谷市花園文化会館アドニスにおいて開催されました。このセミナーは、市民の基本的な人権を尊重し、市民が主体的に学習することを目的に実施しています。当日は、新井橋獅子太鼓保存会によるオープニングセレモニーに続き、市内小中学校児童生徒8人(小学2年生～中学3年生)による優秀人権作文の発表がありました。その後、女流書家の金澤翔子氏による圧巻の書道パフォーマンス及び母・泰子氏による心温まる人権講演会が行われました。

当日は、多くの皆様にご参加いただき、「大切な人権」にふれあい、考える貴重な一日となりました。

オープニングセレモニー

開会行事

優秀人権作文発表者

書道パフォーマンス



講師の金澤泰子氏



講演テーマと内容

「ダウン症の娘と共に生きる」

講演会の冒頭、金澤翔子氏による圧巻の書道パフォーマンスを会場は固唾を呑んで見守り、「共に生きる」という揮毫が披露された瞬間、熱気は最高潮に達しました。来場者から「感動した」「涙が溢れた」という声が多数寄せられ、皆様に改めて翔子氏による魂のこもったパフォーマンスの凄さを実感していただきました。

また、母・泰子氏の講演では、翔子氏誕生当初は、「なぜ障害を持った子が私のところへ…」と悩み苦しんだが、今は、翔子氏と共に生きているおかげで見えてきた世界もあり、今後も共に歩いていくとの温かい内容の講演に会場は優しさに包まれました。

★優秀人権作文★ ～受賞おめでとうございます～



桜ヶ丘小学校2年
上柴東小学校4年
明戸小学校6年
豊里中学校2年

塚間 桔平さん
阿久津 葵さん
若松 真慧さん
齋藤 理来さん

花園小学校3年
川本北小学校5年
南中学校1年
東京成徳深谷中学校3年

関根 由真さん
田尻 千佳さん
門倉 青葉さん
作山 優衣さん



相手の身になって、優しさと思いやりの心を持ちましょう

さまざまな人権課題

女性

家庭や職場における男女差別や配偶者等からの暴力、セクシュアル・ハラスメントなどの問題が発生しています。女性と男性が相互の立場を尊重し合えるよう、理解を深める必要があります。

子ども

いじめや体罰、児童虐待、児童買春など、子どもの人権をめぐる問題は深刻な状況にあります。子ども一人の人間として最大限に尊重されるよう、周囲の大人自身が自覚するとともに、理解を深める必要があります。

高齢者

就職差別、介護者等による身体的・心理的虐待、無断で財産を処分されたなどの問題が発生しています。高齢者が自立し、いきいきと暮らせる社会の実現を目指して、理解を深める必要があります。

障害のある人

車椅子での乗車を拒否されたり、アパートやマンションへの入居を断られるなどの問題が発生しています。障害のある人が障害のない人と同じように生活し、活動することのできる社会の実現を目指して、理解を深める必要があります。

同和問題

啓発活動などの成果を踏まえ、同和問題を人権課題の一つとして捉え、誤った認識や偏見による差別的な言動を地域社会が受け入れない環境づくりが大切です。また、問題解決を阻む要因とされるえせ同和行為は、毅然とこれを排除する必要があります。

刑を終えて出所した人

刑を終えて出所した人やその家族に対し、偏見による就職差別や悪意のある噂の流布などの問題があります。更生するためには、本人の強い意欲とともに、周囲の人々の理解と協力が重要です。

外国人

就職差別やアパート・マンションへの入居拒否、公衆浴場での入浴拒否などをはじめ、ヘイトスピーチの問題が発生しています。言語、宗教、生活習慣をはじめとする文化等の多様性を認め、尊重することが国際社会の一員として望まれます。

人権啓発標語・ポスター展開催

■12月4日～10日■

人権週間(12月4日～10日)の行事として、L・フォルテ(アリオ深谷3階)において、市内小中学校児童生徒による人権啓発標語・ポスター展を開催しました。応募作品全120点の中から、標語及びポスター各部門において、会長賞・副会長賞・入選作品を選びました。期間中は、大変多くの皆様にご覧いただき、ありがとうございました。

【各部門会長賞受賞者】

- 標語部門(小学生の部) 岩崎瑛介さん(常盤小学校)
- 標語部門(中学生の部) 原島果穂さん(藤沢中学校)
- ポスター部門(小学生の部) 小林愛翔さん(藤沢小学校)
- ポスター部門(中学生の部) 作山優衣さん(東京成徳深谷中学校)

【小学生の部】
優しさが
心の落書き
すーっと消す

【中学生の部】
認め合おう
違う個性の
すばらしさ

小学生の部



中学生の部



深谷市人権教育推進協議会

深谷市人権教育推進協議会は、市民に人権知識の普及を図り、21世紀に人権尊重社会を実現することを目指して、人権教育及び人権啓発を推進することを目的に、人権教育に関わる機関、団体、企業及び学識経験者をもって組織されています。現在、市内の各種団体及び企業の代表者236名により組織されています。

今後とも、女性、子ども、高齢者、障害者等をめぐるさまざまな人権に係る課題の解消に向けて、深谷市と緊密な連携を図りながら取り組んでいきます。

【会長交代のお知らせ】

10年間に渡り会長を務められた弁護士・國吉眞弘氏が退任し、新たに人権擁護委員協議会会長の吉澤正則氏が就任しました。

【会長就任のごあいさつ】

この度、役員改選により会長に就任いたしました人権擁護委員の吉澤正則です。國吉前会長のあとを引き継ぐことに大きな不安と身の引き締まる思いを感じております。

浅学の身ではありますが、会員各位のご協力をいただきながら、深谷市人権教育の推進に全力を傾注して参りたいと存じますので、市民の皆様のご理解をお願いいたします。

人権ビデオライブラリー

■インターネットと人権 ～平成30年度人権週間(6月)上映作品～

このDVDは、主に中高生やその保護者、教職員を対象に、インターネットを利用する上での危険性や、安全な利用法・対策について、わかりやすくまとめたものです。【平成28年度 法務省委託 人権啓発教材】

■外国人と人権 ～平成30年度人権月間(10月)上映作品～

このDVDは、外国人に関する人権問題をドラマや解説で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切にする人権尊重の社会をつくりあげるために何ができるかを考えるものです。【平成28年度 法務省委託 人権啓発教材】

さまざまな人権学習にお役立ていただくため、人権啓発映画(DVD)の無料貸出しを行っています。

また、地域・サークル団体等での人権研修会への講師派遣も行っています。ぜひ、ご利用ください。

問合せ 深谷市協働推進部人権政策課

電話:048-574-6643 FAX:048-501-5222

E-mail:jinken@city.fukaya.saitama.jp

無料相談

何か困りごとがありましたら、無料相談をご利用ください。

相談名	問合せ	とき	ところ
よろず人権相談 生活全般で感じた人権上の困りごとや悩みなどの相談	人権政策課 ☎574-6643	事前予約可 毎月10日・25日 午前9時～正午 (土・日曜日、祝休日の場合は翌開庁日)	市役所 西別館会議室
女性の悩み相談 仕事・家庭・夫婦の悩み相談	人権政策課 ☎574-6643	予約制 毎週水曜日 午前10時～正午 午後1時～3時	L・フォルテ ミーティングルーム2

※上記のほかにもさまざまな相談窓口があります。詳しくは「広報ふかや」をご覧ください。